

「千葉大学の教育・研究」に対する意識・満足度調査 2019 集計結果

【学部卒業生・概要】

調査概要

- ・ 調査目的：本学の教育および学修支援の改善のために、教育の内容や環境に対する満足度、自己認識などを把握することにより、教育プログラムや学修支援体制の改善、学習・研究環境などの整備などに向けた根拠資料、認証評価などの社会に説明責任を果たすための資料として使用すること。
- ・ 調査主体：千葉大学イノベーション教育センター
- ・ 調査期間：2020年2月10日（月）～3月31日（火）
- ・ 調査対象：2020年度3月卒業予定者（全学）
- ・ 調査方法：Microsoft365のFormsを用いたWebアンケート形式（記名式：事前通知・承諾済み）
- ・ 総回答数：312票
- ・ 有効回答数：302票
- ・ 回収率（全体）：13.1%

集計結果（概要）

Q1：千葉大学の教育・研究に対する満足度①

		5： 満足	4： やや満足	3： どちらとも いえない	2： やや不満	1： 不満	平均値
1	千葉大学の教育全般	16.2	60.6	16.9	5.3	1.0	3.86
2	千葉大学の研究水準	20.2	52.3	20.9	5.3	1.3	3.85
3	普遍教育の授業	16.2	45.4	25.2	12.3	1.0	3.64
4	専門教育の授業	27.5	49.3	16.2	6.0	1.0	3.96
5	カリキュラムの体系性	13.9	45.4	26.5	12.3	2.0	3.57
6	教員の教え方	15.9	53.3	25.2	4.0	1.7	3.78
7	教員と話をする機会	26.8	42.1	21.5	8.3	1.3	3.85
8	設定された教育目標の適切性	16.6	48.3	29.5	4.6	1.0	3.75
9	教育目標を達成するための教育方法の適切性	14.6	44.0	32.5	7.6	1.3	3.63
10	授業における教育内容の適切性	22.2	54.0	19.2	4.0	0.7	3.93
11	授業における学習評価の適切性	19.9	55.6	18.2	3.6	2.6	3.86
12	学習・教育環境	29.8	42.4	17.5	8.3	2.0	3.90
13	講義型形式の授業	25.8	51.3	17.5	4.3	1.0	3.97

※平均値は5段階をもとにして算出。

Q2：千葉大学の教育・研究に対する満足度②

		5： 満足	4： やや満足	3： どちらとも いえない	2： やや不満	1： 不満	経験/ 利用した ことがな い	平均値
14	少人数の課題探究型の授業（ゼミなどを含む）	44.0	38.7	10.9	2.0	1.7	2.6	4.25
15	現場実習や現場体験（教育実習、臨床実習などを含む）	25.8	27.2	15.9	3.3	1.0	26.8	4.00
16	卒業研究指導	48.7	27.2	11.3	2.6	2.3	7.9	4.27
17	学習の支援（学習に関する相談を含む）	21.2	31.1	19.9	5.0	1.7	21.2	3.83
18	留学の支援	9.3	13.9	16.6	6.0	3.3	51.0	3.41
19	進学や就職、資格や免許取得などの支援	15.9	24.5	22.8	11.3	3.3	22.2	3.49
20	奨学金などの経済的な支援	12.6	12.9	17.5	5.6	1.7	49.7	3.58
21	学生相談（悩みや不安について）	9.9	12.9	15.6	2.3	0.7	58.6	3.70
22	ハラスメント相談・対応（セクハラ・アカハラなど）	5.3	8.3	16.2	1.7	0.0	68.5	3.55
23	心身の健康相談・支援	8.3	19.2	16.2	1.3	0.0	55.0	3.76

※平均値は選択肢「経験/利用したことがない」の回答を除外し、5段階をもとにして算出。

Q3：千葉大学での経験

		5： あてはまる	4： ある程度 あてはまる	3： どちらとも いえない	2： あまりあて はまらない	1： あてはまら ない	平均値
1	優れた教員の考え方や生き方に触れた	30.1	47.0	14.6	6.0	2.3	3.97
2	大学卒業後、希望する進路に進むことができた	46.0	36.1	12.9	1.7	3.3	4.20
3	知人や後輩に千葉大学への進学をすすめる	17.9	39.7	30.1	7.9	4.3	3.59
4	議論したり考えたりする友人を得られた	41.7	39.1	10.6	4.3	4.3	4.10
5	優れた友人に感心したり感化されたりした	49.3	36.8	7.6	2.0	4.3	4.25
6	国際交流の機会をもつことができた	18.2	31.1	13.9	12.9	23.8	3.07
7	自分の専門以外の本を読んだ	25.5	30.5	16.6	16.6	10.9	3.43
8	部活動やサークル活動が充実した	38.7	22.8	13.2	8.3	16.9	3.58
9	アルバイトなどで学習時間が逼迫した	12.9	20.9	21.5	26.2	18.5	2.83

※平均値は5段階をもとにして算出。

Q4：ディプロマ・ポリシーの自己評価

		5： 十分身についた	4： ある程度身についた	3： どちらともいえない	2： あまり身につかなかった	1： 全く身につかなかった	平均値
1	普遍的な教養	12.3	55.3	20.2	10.9	1.3	3.66
2	専門的な知識や技術	14.2	66.2	12.3	6.6	0.7	3.87
3	希望するキャリアに役立つ知識やスキル	11.9	48.7	26.2	10.9	2.3	3.57
4	自分自身にとって意義のある知識やスキル	22.8	58.9	13.6	3.3	1.3	3.99
5	自ら新しい知識や能力を獲得する態度	19.5	57.0	19.9	2.6	1.0	3.91
6	社会の規範やルールを尊重した態度と行動	25.2	51.3	17.2	4.3	2.0	3.93
7	自分の専門領域の社会的・文化的位置づけの理解	20.9	58.3	14.6	5.0	1.3	3.92
8	地域社会が直面する課題の理解	13.2	39.7	30.1	11.6	5.3	3.44
9	グローバルな課題の理解	9.6	38.7	32.1	14.2	5.3	3.33
10	論拠や証拠を重視し、それらに基づいて考える力	22.2	56.0	16.6	4.3	1.0	3.94
11	想像が豊かで、新しいアイデアや発想を生み出す力	11.3	39.4	33.8	12.9	2.6	3.44
12	広い視野で多角的に考える力	17.5	57.9	17.5	5.0	2.0	3.84
13	他者と考えや情報を共有する力	23.8	59.3	11.6	4.3	1.0	4.01
14	問題解決能力	13.6	61.6	20.2	3.6	1.0	3.83
15	外国語（主に英語）でコミュニケーションをする力	9.9	22.8	21.9	27.2	18.2	2.79
16	プレゼンテーションをする力	12.9	50.0	20.5	13.2	3.3	3.56
17	ディスカッションをする力	13.2	47.4	23.8	13.2	2.3	3.56
18	文章作成や文章表現の力	13.2	53.6	21.2	9.9	2.0	3.66
19	情報を収集して適切に処理する力	18.2	60.9	13.9	5.6	1.3	3.89
20	どんな課題にもねばり強く取り組む力	25.2	51.7	15.9	5.3	2.0	3.93
21	自律的に自らが決断する力	20.5	53.6	18.5	5.6	1.7	3.86
22	専門的な文献を読解する力	15.6	58.3	17.9	7.0	1.3	3.80
23	他者と共同する力	20.9	59.3	14.2	4.3	1.3	3.94

※平均値は5段階をもとにして算出。

以上